

平成22年度一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

2項 環境衛生費

公園自然課（内線：7200）

4目 環境保全費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 岩戸海岸自然歩道 安全対策事業	0	8,736	8,736				8,736	
トータルコスト	0	9,543	9,543	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	再整備工事の実施				
工程表の政策目標（指標）	県民が快適に自然と親しむための施設整備や維持管理を適宜行うとともに、利用促進のための情報提供やPRを行う。							

説明

1 事業の目的・概要

世界ジオパーク国内候補地である山陰海岸ジオパークの構想をさらに推進するため、貴重な地質資源を有する岩戸海岸（滝ヶ磯）に至る自然歩道について、再整備工事を行う。

【現状及び整備の必要性】

- (1) 昭和52年に県が設置した自然歩道のうち、滝ヶ磯に至る木製階段が、平成17年1月に発生した土砂崩落により破損したため、現在まで通行止めとしている。
- (2) 滝ヶ磯は、山陰海岸ジオパークの鳥取県エリア内において、貫入マグマによる広範囲にわたる柱状節理の見られる唯一の場所であるとともに、降雨後には上方から滝のように水が流れ落ちるなど、貴重なジオスポットとして活用する価値があり、歩道の再整備を望む声がある。
- (3) 歩道の供用開始後は、ジオツアーの解説ポイント、ジオガイド養成講座での観察ポイント、博物館の野外観察会や自然講座のスポット等の観光方策が予定されている。

2 主な事業内容

- (1) 整備内容 歩道（木製階段・木製転落防止柵等）の設置、廃材処分、解説板の設置（2箇所）
- (2) 工事費 8,736千円
- (3) スケジュール
 - 平成22年1月～3月 ルート選定・工法の調査、設計(平成21年11月補正予算対応)
 - 平成22年4月～6月 法定手続（自然公園法）
 - 平成22年7月～8月 工事実施
 - 平成22年9月 供用開始

3 これまでの取組状況、改善点

- (1) 自然災害・老朽化により破損し、支障が生じている施設については、利用者の危険性・景観への影響・利便性・緊急性による点数評価を行い、優先順位を整理した上で整備を実施する。
- (2) 利用者の安全性を確保した上で、山陰海岸の魅力に触れられる遊歩道整備を行うとともに、山陰海岸ジオパークの情報発信に資する。